

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和6年7月3日(水)
午後1時30分から午後3時8分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 (委員長)水野忠三 (副委員長)鬼頭博和
(委員)日比野走、井上真砂美、伊藤隆信、塚崎海緒、榎谷規子
- 5 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主幹 田島勝己
- 6 委員長挨拶
- 7 協議事項

(1) 政策提言について

水野委員長：最初に視察先について。委員から提出された政策提言や行政視察の候補を配布した。今から午後1時40分まで10分程度精読時間とする。

(精読時間)

水野委員長：各提出者からの補足説明と質疑応答を行うこととする。

各提案者：資料に基づき説明。

【質疑】

井上委員：活動人口とは。宮城県の事例を岩倉市で取り入れるときはどのようなことを想定しているか。

鬼頭副委員長：岩倉市に来て活動する人口のこと。住んでもらうのではなく、イベント等で人を呼び込み、岩倉市内で活動する人を増やす。

井上委員：ハラスメント対策は成功事例か。

塚崎委員：いずれも成功事例。手法は異なる。

水野委員長：個別事案になってくるためプライバシーへの配慮が必要で答えられないこともあると思うが視察に行く価値はあるのか。

塚崎委員：事案そのものを聞きたいわけではなく、解決に向けて行った取組事例の効果を聞きたい。

鬼頭副委員長：消防については良いが、防災・減災については今年から厚生に所管が変更となったので、総務では取り扱えない。

水野委員長：共助や協働も同じ。

伊藤委員：農家は専業のみを対象とするのか。

塚崎委員：繁忙期に手伝ってくれる人がいたら助かるという就農者の声があるのでマッチングできたらいいと考える。

伊藤委員：岩倉市は専業農家が少なく農家と言っても色々な形がある。

水野委員長：視察先候補を絞る必要がある。他の委員会の所管となりそうなものについては難しい。意見があれば。

伊藤委員：1泊2日を2回ということではどうか。

水野委員長：そう考えている。具体的にどうしても行きたいところがあれば。

塚崎委員：宮城方面が複数の委員から候補地として提案が出ている。1泊2日で行けるか。

鬼頭副委員長：できないことはない。

水野委員長：自分が出した提案以外のものについて良いと思うものがあれば言うてほしい。

井上委員：賑わいのあるまちづくり、水辺を活かした地域活性化は内容的によく似ている。活動人口という新しい考え方について勉強したい。

榊谷委員：地域カーシェアリングに興味がある。

伊藤委員：賑わいのあるまちづくり、地域住民の新たな移動手段の構築、水辺を活かした地域活性化が良いと思った。

水野委員長：農業のマッチングは他の自治体はやっていないのか。

塚崎委員：あるかもしれない。

井上委員：繁忙期の手伝い募集は岩倉市でも市民団体がやっている。岩倉市で既に行っていることも調べてみる。

水野委員長：行き先を東日本とする。生成AIについて東日本でやっている事例がないか日比野委員において調べていただきたい。

日比野委員：1泊2日を2回なら、東日本と西日本を1回ずつ行けないか。

榊谷委員：予算的に遠方2回は難しい。

水野委員長：鬼頭副委員長が提案した石巻市と女川町にひとまず打診する。日比野委員の宝塚市へ行くとなると、大阪市も組み合わせできないか。日帰りも含めて検討したい。

事務局：実証実験でやっているところは外してもらいたい。国から補助が出てやっており、まだ実績もないため視察しても先方が話すことがなく困るケースが多い。民間と一緒にやっている事業も、役所側が説明できないことが多いため避けたい。AI関係は岩倉市でも導入しているため、そのあたりも確認してもらいたい。

水野委員長：宝塚市の生成AIについては保留とする。日比野委員は宝塚市についてももう少し調査し書面で提出してほしい。

井上委員：そうすると候補に公民連携の事業が多いのでは。

水野委員長：公の方の取組について聞く形となる。石巻市と女川町に打診してもらおうこととする。

事務局：日程の優先順位をつけてほしい。

水野委員長：10月1日～2日を第一希望、10月29～31日のうちの2日間を第二希望、11月21日～11月22日を第三希望とする。11月は12月定例会直前のため、どうしても10月で日程が決まらない場合のみとする。東北への移動手段は新幹線か飛行機となるが、なるべく早く安く効率的に行ける方法とする。宝塚市は実証実験ではなく実用化していれば視察することとする。実用化していなかった場合は改めて視察先を検討する。

塚崎委員：10月中に2回視察がある可能性もあるか。

水野委員長：あり得る。

事務局：宮城県へ行く場合、予算的に関西方面は日帰りとなる。

水野委員長：今回は7月19日の全員協議会後に開催する。視察先選定の進捗について報告し、視察先が決まっていなかった場合は改めて相談することとする。政策提言や委員会代表質問をするかどうかは視察先とテーマが決定してから検討する。

(2) その他

水野委員長：総務・産業建設常任委員会協議会で当局から説明を受けたい計画について検討したい。説明を聞きたい計画があれば今週中に事務局へ提出してほしい。以前は計画について当局から説明があったが、最近はなくなったことから実施する。その趣旨から何年も前に策定された計画は避けていただきたい。

塚崎委員：複数希望しても良いか。

水野委員長：良い。

8 その他

なし